

研修名	新任者のための精神保健福祉基礎研修Ⅰ
講 師	保健福祉局障害者支援課、北九州市立精神保健福祉センター 北九州市立浅野社会復帰センター 相談支援事業所あさの 所長 黒木 由貴子 氏 ピアサポーター（精神障害のある当事者）2名 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏
開催日時	平成 29 年 5 月 31 日（火） 9:15 ～ 17:00
開催場所	総合保健福祉センター（アシスト 21）2 階講堂
参加者数	122 名（ケースワーカー、保健師、PSW、相談支援専門員、生活支援員、など）
研修の 内容等	精神保健福祉業務に関わる行政機関及び関係機関の新任者を対象に、精神障害者についての見識を深め、関係機関との連携や現場での適切な業務ができることを目的として開催した。講義形式で、下記の幅広い内容を学んだ。 ①本市の精神保健福祉施策の概要②精神保健福祉センターの概要、自殺予防（ゲートキーパー）③精神障害者の理解と対応～当事者からのメッセージ～ ④精神疾患について（症状と治療など） 
参加者の声	【ピアサポーターさんへのメッセージ】 ・辛い症状や苦しい体験のお話は、ピアサポーターの方だからこそ、説得力があった ・幻聴時の話や社会復帰への経過の話、解り易く非常にためになった ・今の自分があるのはまわりの方々のおかげだと病気をしたことによって、まわりに支えられていることを再認識し、目標に向かって頑張る姿がすごいと思った 【研修の感想】 ・法律や制度、社会資源だけでなく、ピアサポーターの方や三木先生のお話等、幅広く聞くことができて勉強になった ・相談する場所があること、自殺願望がある方への声かけも教えていただけて良かった ・三木先生の講義は、テキストに載っていない話で楽しく、希望にあふれた話で、精神疾患について理解し、対応について学ぶことができた など